

ル結果、會社ハ要求、大部分ヲ認容スルコト、
ナリ、解決ヲ見タリ、如上會社カ労働團併ノ
背景ヲ嫌忌シ、アルニ察シ公然折衝ノ位ニ當
ル等抗爭的態度ヲ持タル等、顯著ナルモノアリ、
ニ職業組合組織運動狀況

全會ハ大坂府下ニ於テハ會員一千名ト稱スルモ
而テ會費ヲ納入スル者四百名以外ニ過キズ漸
減ノ趨勢ニ在ルヲ以テ個人ノ勸誘ハ勢力挽回
ヲ規スルニ足ラズトシ、既ニ方針タル職業別一及
産業別組合ヲ全志ニ於テ組織セシメ成立、
曉同盟ノ旗下ニ抱擁シ所謂日本労働總
同盟ノ實質ヲ擧ゲル方針ニ依リ努力シ、目下大
坂市西區炭屋町と藤永田造船所職工ヲ中心

トシテ造船工組合ヲ組織スヘク過激ナル機ニ文
ヲ配付シ、アリテ全會ハ高山義三ヲ會長ニ
推ス、キ後、是ナリ、尚西區島屋町大坂汽車株式
會社ハ友愛會、鉄友支部ヲ解体シ、機械工組合
ヲ組織シ、全社ハ大坂鉄工組合ト對抗ヲ試シ、ト
スルノ策ヲ樹テ、右鉄工組合ノ總會者塚本重
藏等ヲ唆啖シ、之カ成立ニ奔走シ、ワ、アリ

(大坂府)

(十三) 友愛會東京鉄工組合小石川支部
發會式

二月二十日府下西區鴨町大塚俱樂部ニ於テ召集、原
鉄工職正以藤伊彌主任ヲ首トシ、支部ノ發會